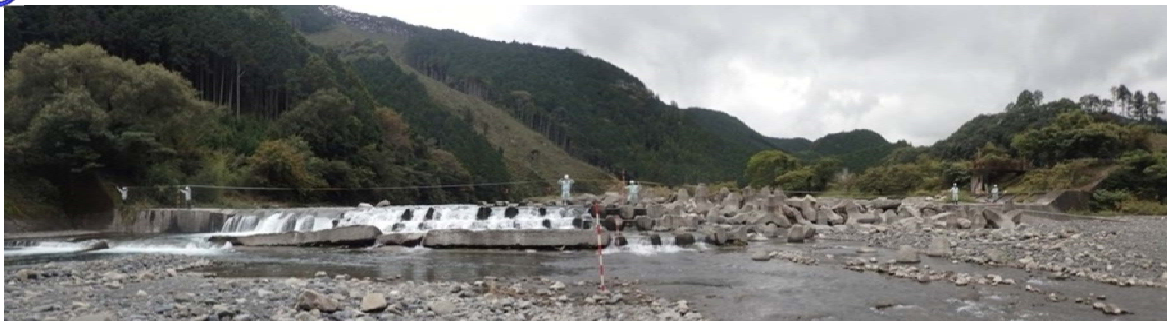


平成28年公共土木施設被害の概要（県及び政令市を含む市町）

【社会的影響が大きかった災害「9月12日から15日の豪雨」】

秋雨前線の影響で県内は伊豆半島を中心に大雨となり、松崎町大峠で24時間最大雨量288mm、時間最大雨量56ミリを記録した。狩野川をはじめ東部、伊豆の4河川4地点ではん濫注意水位（警戒水位）を超過し、仁科川の築地橋水位観測所では避難判断水位に達した。公共土木施設被害は松崎町建久寺の那賀川の護岸決壊をはじめ2箇所、1千991万円余の査定決定を受けた。下田市や西伊豆町には避難準備情報が発令され、下田市、松崎町では2世帯3人が自主避難した。

⑦ 9月7日～8日の台風13号



一級河川安倍中河内川 落差工損壊（静岡市葵区桂山）

⑥ 8月21日～22日の台風9号



主要地方道伊東西伊豆線 法面崩壊（西伊豆町大沢里柵直畑）

④ 5月3日～4日の豪雨

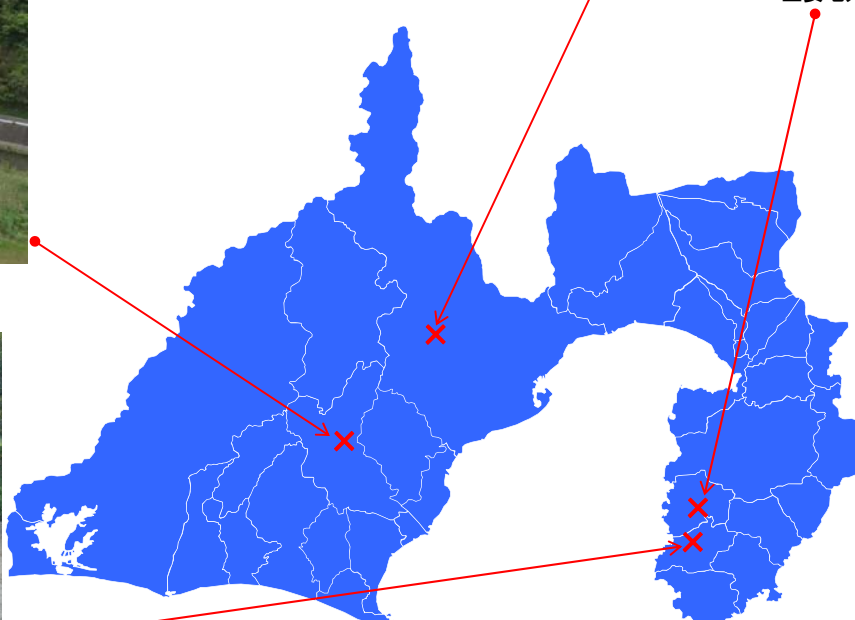


県道蔵田島田線 法面崩壊（島田市伊久美）

⑧ 9月12日～15日の豪雨



二級河川那賀川 護岸決壊（松崎町建久寺）



被災月日	被害原因	査定決定額 (千円)	
		件数	金額
① 1.29～30	豪雨	1	35,989
② 2.3～4	豪雨	1	93,391
③ 4.7	豪雨	1	13,312
④ 5.3～4	豪雨	2	74,339
⑤ 6.22～23	豪雨	1	20,668
⑥ 8.21～22	台風9号	4	92,571
⑦ 9.7～8	台風13号	2	413,443
⑧ 9.12～15	豪雨	2	19,916
⑨ 9.23～25	豪雨	1	7,076
計	9回	15	770,705

平成10～28年までの公共土木施設災害復旧事業決定額の推移グラフ(県+市町+政令市)

【概況】

1月29日から30日の豪雨をはじめ9回の異常気象で県、政令市及び市町が管理している河川、道路等の公共土木施設(国土交通省水管理・国土保全局所管(港湾・漁港・公園除く))が被害を受けた。昨年12月までに国土交通省及び財務省による災害査定が実施され、静岡市葵区(4件、462百万円)、浜松市天竜区(1件、93百万円)をはじめ8市町、15件、7億7千万円余の査定決定を受けた。

【表1】

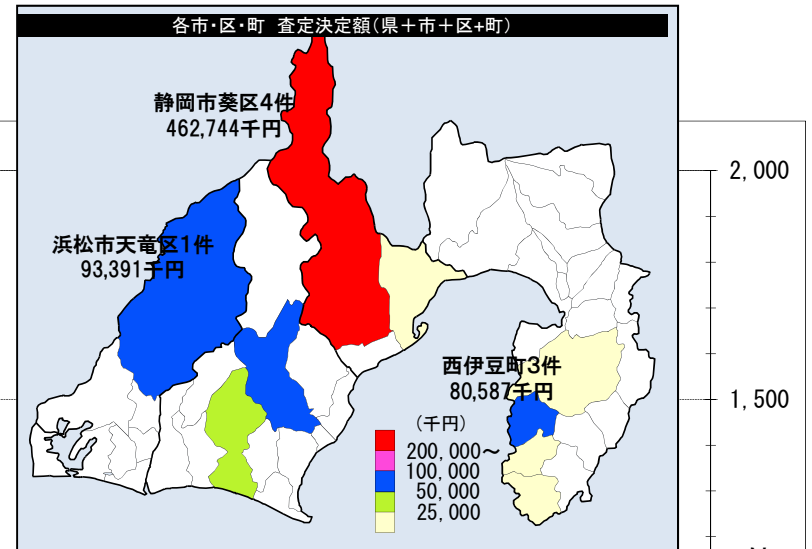
平成28年発生災害 査定結果集計(工程別)						
工程	県		市町		県+市町合計	
	箇所	金額	箇所	金額	箇所	金額
河川	4	437,157	0	0	4	437,157
海岸	0	0	0	0	0	0
砂防	0	0	0	0	0	0
地すべり	0	0	0	0	0	0
急傾斜	0	0	0	0	0	0
道路	4	145,136	3	33,053	7	178,189
橋梁	0	0	0	0	0	0
合計	8	582,293	3	33,053	11	615,346

政令市						
工程	静岡市		浜松市		政令市合計	
	箇所	金額	箇所	金額	箇所	金額
河川	0	0	0	0	0	0
海岸	0	0	0	0	0	0
砂防	0	0	0	0	0	0
地すべり	0	0	0	0	0	0
急傾斜	0	0	0	0	0	0
道路	3	61,968	1	93,391	4	155,359
橋梁	0	0	0	0	0	0
合計	3	61,968	1	93,391	4	155,359

県+政令市合計		
箇所	金額	金額
15	770,705	

金額単位:千円
※内転属額等は含まない

【表2】



【表3】

